



九条みなみそうま

(旧・九条はらまち)

「みなみそうま九条の会」会報 No.422

(旧・はらまち九条の会)

2025(令和7)年6月28日(土)発行



■ **みなみそうま九条の会** は、戦争放棄の憲法9条を守り、永久に「戦争をしない国・日本」であることを願い、「鈴木安蔵の出身地の九条の会」を誇りに活動する自由な市民の会です。支持政党や宗教を問わず、何の拘束もなく、匿名でもご入会ください。■結成は2005年12月、今年20年目に。会員は南相馬市原町区を中心に337名。■会費は年千円。会報を隔月で発行しています。

「みなみそうま九条の会」と改称し、新体制で活動します

会のシンボルシール(朝倉悠三作・鳩を抱く少女)はそのままに

◆6月15日(日)午後、2025年度「はらまち九条の会」総会は例年同様、南相馬マルチメディアホールで開催。出席者は30名、ご出席に感謝申し上げます。

◆議決はすべて提案通り承認されました。昨年からの懸案事項だった、会の「名称変更」や「役員改選」の新体制についても、次のように議決されました。

1. 会の名称「はらまち九条の会」を「みなみそうま九条の会」に、会報(ニュース)名を「九条みなみそうま」とする。
2. 役員を次のように改選する。



▲総会は午後1時から開会され、司会の若松麟二さん。



▲昨年に引き続き議長の小川尚一さん、会計報告をする井上由美さん、活動報告や提案を行う事務局の山崎健一。

新会長に田中徳雲さん、事務局長にすぎた和人さん

○会 長: 田中徳雲(小高区)

○事務局: 事務局長 すぎた和人(小高区) 会計 島 由季(原町区)

石田賢二(郡山市) 若松麟二(原町区) 志賀勝明(相馬市)

佐藤喜彦(原町区) 勝冶美喜子(原町区) 山崎健一(福島市)

◇顧問: 平田慶肇(原町区) 早坂吉彦(原町区) 井上由美(原町区)

◇監事(会計監査): 高橋美加子(原町区) 番場恵子(原町区)

◆会の「名称変更」は原町・小高・鹿島の南相馬市を広くカバーするため、また会発足から20年になり「役員改選」で若返りをはかり新しい活動に発展させるためです。

◆総会で感激したことがあります。①1時間前にご出席の方は、シルバーカーを手押しされた93歳の方で、総会も映画も最後までご覧になられ、受付で本を購入しカンパも。恐縮しました。②受付で18歳の女性が新しく入会され、祖母、母、孫の三代会員となりました。③映画開始直前に大学生と思われる男性が入場。映画の内容など話してみたかった！

新体制へのご協力をよろしくお願いいたします

新会長田中徳雲さんの挨拶

会をさらに発展させていきたい

田中 徳雲

この度、恐れながら会長を仰せつかりました田中徳雲と申します。平田先生をはじめ、先輩たちが大切に平和への想いを紡いでこられた「はらまち9条の会」を引き継ぎながら、自分達なりにさらに発展させていきたいと思っております。

どの国の子どもも平和で笑顔でいられる生活を望んでいるはずなのに、争い事が絶えない現代。平和を求めるならば、私自身が平和そのものであることが大事だと考えています。まずはお一人おひとりの自身の事、家庭の事。小さくても最も大切なところを平和と笑顔に。私たちには何が出来るか、みんなで考えていきたい。そんな場作りをしていきたいと思えます。

至らぬことも多々ありますが、ご指導の程どうぞよろしくお願いいたします。

田中徳雲さんは、小高区の名刹同慶寺（相馬中村藩主の菩提寺）の住職。高校生の時僧侶にあこがれ、京都花園大学卒。永平寺で修行中に同慶寺の探玄たんげん老師と出会い、平成13年から後継者となって24年です。

新・事務局長の すぎた和人さん

すぎた和人さんは東京生まれ。

写真家・画家・ルポライター。

2012年5月、原発事故で警戒区域解除まもない小高を故若松丈太郎さんに案内され、多くの偉人を育んだ精神に心うたれ、以後小高に移り住み、その歴史や風土を探究し、美しい小高の四季を撮影し続けています。



美さんから島さんにかわります。よろしくお願ひいたします。

新・会計担当に 島由季さん

二十年間会計を担当された井上由美さんから島さんにかわります。

よろしくお願ひいたします。

会長を退任するにあたって

挨拶

平田 慶肇

皆様には20年間、会の活動にあたり多大な御協力や御支援を賜り、誠にありがとうございました。お陰様で大過なく務めさせて頂き、心から感謝いたしております。



世界的にはなかなか落ち着かず、ロシア軍によるウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナとの紛争、更にはイスラエルと今度はアメリカも参加してイランの核施設爆撃を開始するなど、今なお続いておりますが、ここから第三次世界大戦にまで発展する事にならないように、ただ祈るのみです。

紛争で犠牲になるのは、いつも何もしていない民間人です。改めて日本国憲法第九条は重要な事項です。この条文の存在により、どれだけ時の政府に圧力をかけていたか、皆さんにも再認識して欲しいと思います。これからも永遠に日本国憲法第九条を守り抜いて、この世界から戦争のない社会を目指して頑張っていくつもりです。

「はらまち九条の会」は「みなみそうま九条の会」として再出発することになりました。新会長の田中徳雲さんは博識で行動力のある大変立派な方ですので、相変わらずよろしくお願いいたします。



あいさつする田中会長

「みなみそうま」に名称を変更
九条の会

南相馬市の「はらまち九条の会」は15日、市内原町区の市民情報交流センターで総会を開き、名称を「みなみそうま九条の会」に変更した。会長には田中

徳雲さんが就いた。発足から20年目になったのを機に組織の若返りを図るとともに、旧原町市に由来した名称を新たにし、会員の拡大を目指す。

日本国憲法の間接的起草者と言われる憲法学者の故鈴木安蔵氏が南相馬市小高区（旧小高町）出身であることから、田中会長は「憲法を守るだけでなく、成り立ちも学んでいき、活動を発展させたい」とあいさつした。

2025年6月21日『福島民報』相双版。

総会開催のことは各新聞社に連絡いたしました。なかなか取材や報道は難しいことです。

でも『福島民報』さんは総会のことをご覧のようにしっかりと報道されて、大変有難いことです。